|  |
| --- |
| **会　議　録** |
| **会議名** | **小国郷医療福祉あんしんネットワーク全体会(2月)** |
| **開催日時** | 令和2年2月19日(水) | 1９:０0～20:４0 | **開催場所** | 自然休養村管理センター |
| **記録者** | 南小国町地域包括支援センター　穴井 |
| **議題** | 1. | オグシスについて |
| 2. | グループワーク |
| 3. | 連絡事項 |
| **出 席 者** | あんしんネットワーク各位 |

| Ｎo | 議　　題 | 内　　　　　容 |
| --- | --- | --- |
| 1. | オグシスについて | ①熊本メディカルケアステーションとオグシスについて片岡先生からの説明・先月に引き続きオグシスの説明と一ヶ月間の進捗状況を話す。熊本メディカルネットワークとメディカルケアステーションのハイブリッドシステムを作成する話しをしたが、本日夏ごろに登録いただいた方の分(350人分)の承諾書があるので持って帰っていただいて各事業所さんで承諾書をとっていただく。※やり方についてはムービーにて説明・事業所さんにお願いしたいのは夏に名簿を出していただいたもので350名分の方が対象である。⇒利用者さんに2枚の承諾書をいただく、利用者の方に封筒とカードを一緒に渡す。そして承諾書を人数分、まとめて連携室に持ってきていただく。⇒病院名や薬局など情報を共有したいところを記入していただくとよい。(のちのち調剤薬局など熊本メディカルネットワークに追加登録していく予定だが、その登録作業に手間がかかると思われる)・今後継続して登録していく場合は、新規登録となるが、現在シート数が限られている。その後はくまもとメディカルネットワークの登録とオグシスの登録を同時に行っていただき、公立病院に持ってきていただく。この件は来月さらに説明予定。・先月話したように公立病院が熊本地域連携ネットワーク機関病院になっており、登録者300人を目標値に設定している。皆さんにご協力いただいて登録を促している。穴井ＭＳＷからの説明・今日夏にいただいた方の情報をもとにお渡しするがすでに逝去されている方等おられた場合は連携室に一式返していただく。・利用者からの同意のサインで移行のお知らせとＫＭＮの参加同意書は、ＫＭＮの酸化銅遺書は原本をご本人さんに持っていただき、連携室に控えを持ってきていただく。移行のお知らせは原本を連携室に持ってきていただく。②オグシスの事業所利用申請について佐藤代表からの説明・使う側の事業所の登録だが、いくつか事業所申し込みをいただいているがまだ実用するには少ないので、事業所の登録の説明をおこなう。・わからない点は規約等お配りしてお聞きいただくようにしているが、今のところ聞いてくる方は少ない。基本的には使う事業所側が自分たちの責任において活用していくもので、信頼できるシステムであるので登録を促したい。・27日に小国郷実務担当者会議でもオグシスの説明をしていただきたいと話しが来ているので説明を予定している、その後申し込みいただいた事業所に説明会等を行う片岡先生からの説明・事業所でタブレットなどの準備がいるのではという声があるが、やぶ医者大賞の賞金をその準備資金にあてたいと考えている。・現在機種の選定に入っている。事業所としてオグシスに名乗り出ていただいたところには補助を出すか用意できるかを検討している。新品のｉｐａｄは難しいかもしれないが少し古いｉｐａｄであれば15000円から20000円である。Android端末は新品でも20000円弱で購入できる。全て補助で買えるかどうかは事業所の参加数よって変わってくる。熊本メディカルネットワークになるとWindowsタブレットでなければならないが、安い端末ではカメラの性能上ＱＲコードを読み込みにくい。熊本メディカルネットワークまでカバーしようとするなら補助金は出るが全ての購入費用は難しい。できれば熊本メディカルネットワークにもアクセスできる端末を皆で使用したいと考えており、また参加者の運用コストもおさえていきたいので検討している。・熊本メディカルネットワークは月額５００円、こちらに入る場合は年間6000円かかるがＱＲコードリーダーやシール印刷機などは用意しなくてもいいのでその点は心配ない。 |
| ２. | グループワーク | 各チームにて活動についての会議を行う。○カフェひとよこいチーム　・名札が劣化したので作り直す予定　・本を2冊買ったので貸し出す予定　・講話の当番票とスタッフ当番票を作成、当日のスタッフのカラーが出るようにする。　・茶菓子も皆さんの意見が反映されるようにする。　・グループラインを作成したのでそれを活用してバージョンアップした　　　　い。○総務チーム　・小国町が欠席であったため、将来的な体制の話し等意見交換を行った。　○美鳥チーム　・エンディングノートの活用に向けて働きかけをしたいので、ひとよこいで「もしばなゲーム」等レクを通してサロン等で啓発する。 |
| ３. | 連絡事項 | ○事例検討チーム　・世話人会にて事例検討をあんしんネットワークで行っていくには個人情報保護の問題や意見集約の困難さから個事例提供者が思ったようなフィードバックが得られないなど、取り組みの難しさがあったため、この点をチーム員とも話し、チームとしては事例検討を取り扱わず、あんしんネットワークの事例検討のあり方については今後全体で考えていくこととなった。現在のチームについては、今まで活動してきた中で、多職種の情報共有を行う重要性を感じていいるので事例検討とは違った方法で情報共有できる場を作るようなチームにできないか今後模索していく。○出前講座チーム　・出前講座の開催カレンダーを配布している　・アンケートを行ったものをまとめていく　・ひとよこいとの連携について、講座の開催を検討する。○予防チーム　・予防の範囲が広くあるため、いろいろな取り組みをそれぞれの事業所等を行っているのでそれを情報共有していくなど取り組みたい。○患者情報共有チーム・オグシスについてチーム員が説明できるように学習している・いくつか同意書があるがオグシスの同意書使うと良い。　⇒説明するのに注意が必要である。・大切に保管していただく書類等があるので、その説明も同意をとる際に伝えてほしい。○在宅医療サポートセンター・オグシスについていろんな先生が患者さんに説明をしたいと考えているが自分たちも良くわからないとの声があり、これをもっとわかりやすく説明する手段はないかとのことで、動画を作ってはどうかと意見が出る。(登録して何がよいのか等がわかる劇形式、デイサービス利用者にどういう利点があるか等)・来年フォーラム開催については今後検討する。○広報チーム・ほっとオレンジの原稿素案を各テーブルにおいている。原稿はタブロイド紙(8ページ)のような仕上がりになる・今週の金曜日にデザイナーの穴井氏と打ち合わせ予定。 |
|  | その他 | 新規参加者の自己紹介あり。みどりの里　管理者(理学療法士)　黒田氏おぐに公立病院　薬剤科　ウエムラ氏熊本大学医学部　タシロ氏小国調剤薬局　薬剤師　キクチ氏 |